

【添付資料】プロフィール

山崎育三郎



2007年にミュージカル『レ・ミゼラブル』のマリウス役に抜擢され、甘く気品のある歌声と抜群の演技力で数々のミュージカル作品に出演。2015年ドラマ『下町ロケット』（TBS系）真野賢作役で、一躍注目を浴び、2018年10月期ドラマ10『昭和元禄落語心中』（NHK総合）では、天才落語家助六役を演じ、『第14回コンフィデンスアワード・ドラマ賞』助演男優賞を受賞。ドラマや映画での演技以外に実写映画『美女と野獣』野獣役や劇場版『名探偵コナン 紺青の拳（フィスト）』レオン・ロー役で吹替えを担当。近年は連続テレビ小説『エール』（NHK総合）や大河ドラマ『青天を衝け』、金曜ナイトドラマ『リエゾン〜こどものこころ診療所〜』（テレビ朝日系）などに出演。5月からはミュージカル『ファインディング・ネバーランド』に主演ジェームズ・バリ役で出演し、2024年1月にはミュージカル『トッツィー』で主演マイケル・ドーシー&ドロシー・マイケルズ役を務める予定。

さとうたけし



宮城県生まれ。アメリカ旅行中に見た一枚の壁画に魅了され独学で壁画技術を学び国内外のテーマパークやレストランなどの壁画を手がける。2005年からライブペイント活動をはじめペイントローラーのみで描くスピード感とパワー溢れる独特なタッチは観衆の目を引き様々なメディアに取り上げられる。2011年の震災を経験し国内外のチャリティイベントに参加し寄付を募る活動も続けている。2012年には韓国で行われた麗水万博ジャパンデーにて日本代表アーティストとしてパフォーマンスを披露。同年10月には大手コスメブランドエスティローダー主催ピンクリボンチャリティイベントにて創設者ロナルド・ローダー氏の妻 エブリン氏のポートレイトを描き今なお、ニューヨーク本社に飾られている。2014年には世界でも上位の企業とされるゼネラル・エレクトリック『GE』のCMに出演。2015年にはNYのマンハッタンとブルックリンで初の個展を開催した。2021年から曼荼羅をはじめとする仏画制作にも力を入れ活動の幅を広げている。